

部活動指導計画

1. 目標

- (1) 生徒の自発的・自主的な活動を通して、楽しく規律正しい学校生活を築こうとする態度を養う。
- (2) 趣味や豊かな教養を育て、余暇を利用する態度を養い、個性の伸長を助ける。
- (3) 心身の健全な発育・発達を図る。

2. 指導方針

- (1) 生徒会活動の一端として、全員加入を原則とし、主体的に活動させることを目指す。
- (2) 部員としての自覚と責任を持ち、集団生活に必要な基本的な行動の在り方などを、日々の活動を通して学ぶようにさせる。

3. 活動費用

- (1) 各部の予算は生徒総会で承認され、生徒会費より充当する。

4. 活動時間

(1) 放課後の活動時間

期 間	4月～7月	8月～新人大会(県大会等)	新人大会～11月	12月～1月	2月～3月
活動終了時刻	18:30	18:00	17:30	17:00	17:30
下校	18:45	18:15	17:45	17:15	17:45

- (2) 長期の休業期間中の活動で場所が重なる場合は、大会がある部を優先し、調整は部活動担当を中心とし、各顧問の話し合いで決定する。

(3) 活動停止・延長等について

- ① 中間考査 → 3日前から停止 期末考査 → 5日前から停止
考査期間中でも中体連に関わる大会等が、試験終了1週間以内にある部は、活動願を提出の上、1日の活動時間を2時間以内に限って活動を認める。
- ② 校内研修、式典、教研の場合は原則中止とする。ただし、中体連に関わる大会等の関係で活動を希望する部については、活動願を提出の上、校長がこれを許可する。
- ③ 職員会議等の全職員での会議の場合は、職員で分担し体育館とグラウンドにそれぞれにつき、生徒の安全管理に務める。
- ④ 放課後の活動時間の延長については30分以内とし、中体連などの大会の2週間前以降とする。また、必ず活動願を出す。

5. その他

- (1) 1年生は部活動入部届を提出するまでの仮入部期間中、体験入部をすることができる。
- (2) 長期休業日に限り強化合宿を認めるが次の通りとする。
 - ① 宿泊については、学校以外の施設を利用し、顧問が同宿することを原則とする。
 - ② 事前に校長の許可を得、参加者を名簿等により各学年に知らせること。

6. 設置部活動

(1) 令和元年度の設置部活動について

【運動部】	【文化部】
・野球(男女)・サッカー(男女)・ソフトボール(女)・ソフトテニス(男女)・バスケットボール(男女) ・バレーボール(女)・卓球(男女)・柔道(男女)・剣道(男女)・バドミントン(男女)	・吹奏楽・家庭 ・美術・郷土

(2) 令和2年度における設置部活動改訂について

①令和元年度の部活動の現状 17部活動

野球・サッカー・ソフト・バレー・テニス男・テニス女・バスケ男・バスケ女・バド男・バド女・
剣道・卓球・柔道・吹奏楽・家庭・美術・郷土（陸上・水泳・駅伝）

a) 令和元年度の教員定数から見る課題

16名（除く校長・教頭）＋加配5名・・・定数内で部活担当を決めたい

b) 令和元年度後期部活動の部員数に見る課題

- ・男子テニス部：2年生2名
- ・ソフト部：1年生2名，2年生2名
- ・バレー部：1年生3名，2年生6名
- ・女子バスケ部：1年生3名，2年生4名
- ・柔道部：1年生2名，2年生2名
- ・家庭部：1年生1名，2年生3名
- ・郷土部：1年生1名，2年生5名

②令和2年度の部活動について

a) 男子テニス部：新たに部員を募集しない 活動はテニス女と一緒に

b) 家庭部を郷土部に吸収：内容的にも郷土に特化できると考える。→ 地域文化部として活動

c) 以下の部活動は新入部員数により部活動の在り方を決める

○ソフト：現在4名（1年2名・2年2名）しらかし台中ソフト部2名（新規募集なし）合同チーム

- ・新1年生が7名以上入部した場合：活動継続
- ・新入生が5-6名の場合：単独で郡中総体には参加できる。新人大会参加できず：活動継続
- ・新入生が3-4名の場合：しらかしと合同で郡中総体参加できる。新人大会参加できず：次年度募集せず
- ・新入生が2名以下の場合：活動中止

○バレー：（1年3名・2年6名）

- ・新入生が3名以上入部した場合：活動継続
- ・新入生が2名以下の場合：郡中総体には参加。新人大会以降参加できず：次年度募集せず

○女子バスケ：（1年3名・2年4名）

- ・新入生が2名以上入部した場合：活動継続
- ・新入生が1名以下の場合：郡中総体には参加。新人大会以降参加できず：次年度募集せず

○柔道：（1年2名・2年3名）

- ・新1年生が0名の場合：郡中総体団体には参加。新人大会団体に参加できず：次年度募集せず
個人戦には参加できるので大会には教員が引率するが，日々の部活動については検討。